

第 1. 調査の概要

1. 調査の目的

- (1) さまざまな人権問題について考える機会を提供するとともに、市民の人権意識の把握に努める。
- (2) 過去 2 回（平成20年度、平成26年度）の調査結果との比較検討を行い、市民の人権意識の変化の把握に努めるとともに、平成22年に策定した延岡市人権教育・啓発推進方針の改定に反映させるための基礎資料とする。

2. 調査の方法

- (1) 調査地域：延岡市内全域
- (2) 調査対象：延岡市に居住する18歳以上の男女各1,000人 計2,000人
(住民基本台帳による年齢別人口構成比により、年齢 7 階層に按分)
- (3) 抽出方法：延岡市住民基本台帳により無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送による調査票の配付及び回収
- (5) 調査期間：令和元年10月 1 日から10月31日まで

3. 調査項目

- (1) 属性項目 項目選択方式により、性別、年齢、職業の 3 項目としました。
- (2) 調査項目 項目選択方式により、次の12項目、全42問としました。
 - ①人権侵害について
 - ②女性に関する人権問題
 - ③子どもに関する人権問題
 - ④高齢者に関する人権問題
 - ⑤障がいのある人に関する人権問題
 - ⑥同和問題（部落差別）
 - ⑦外国人に関する人権問題
 - ⑧HIV感染者・ハンセン病患者等に関する人権問題
 - ⑨犯罪被害者に関する人権問題
 - ⑩性的少数者に関する人権問題
 - ⑪インターネットによる人権侵害の問題
 - ⑫人権全般・啓発活動について

4. 発送・回収状況

	発送数	回収数	回収率
3 回目（令和元年）	2,000	675	33.75%
2 回目（平成26年）	2,000	763	38.15%
1 回目（平成20年）	2,000	837	41.85%

※詳細は次ページの別表のとおり

【別表】「4. 発送・回収状況」の詳細（性別・年代別の内訳）

		年齢	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3回目	男性	発送件数	23	109	125	157	148	188	250	1,000
		回収件数	3	16	19	38	53	75	101	305
		回収率	13.0%	14.7%	15.2%	24.2%	35.8%	39.9%	40.4%	30.5%
	女性	発送件数	19	79	110	138	138	181	335	1,000
		回収件数	4	19	32	45	61	88	110	359
		回収率	21.1%	24.1%	29.1%	32.6%	44.2%	48.6%	32.8%	35.9%
	合計	発送件数	42	188	235	295	286	369	585	2,000
		回収件数	7	35	51	83	114	163	211	664
		回収率	16.7%	18.6%	21.7%	28.1%	39.9%	44.2%	36.1%	-
2回目	男性	発送件数		115	146	152	163	200	224	1,000
		回収件数		16	40	42	52	93	90	333
		回収率		13.9%	27.4%	27.6%	31.9%	46.5%	40.2%	33.3%
	女性	発送件数		92	125	136	153	186	308	1,000
		回収件数		21	49	59	70	90	132	421
		回収率		22.8%	39.2%	43.4%	45.8%	48.4%	42.9%	42.1%
	合計	発送件数		207	271	288	316	386	532	2,000
		回収件数		37	89	101	122	183	222	754
		回収率		17.9%	32.8%	35.1%	38.6%	47.4%	41.7%	-
1回目	男性	発送件数		134	167	157	218	173	151	1,000
		回収件数		25	45	41	101	86	73	371
		回収率		18.7%	26.9%	26.1%	46.3%	49.7%	48.3%	37.1%
	女性	発送件数		125	153	152	208	179	183	1,000
		回収件数		33	54	73	111	92	87	450
		回収率		26.4%	35.3%	48.0%	53.4%	51.4%	47.5%	45.0%
	合計	発送件数		259	320	309	426	352	334	2,000
		回収件数		58	99	114	212	178	160	821
		回収率		22.4%	30.9%	36.9%	49.8%	50.6%	47.9%	-

※「回収数」について

- ・ 3回目～「675」（上記表の合計664に、性別の無回答6、性別の回答が「その他」2、年齢の無回答2、年齢と性別両方とも無回答1の計11を加えた数）
- ・ 2回目～「763」（上記表の合計754に、性別の無回答7、性別と年齢両方とも無回答2の計9を加えた数）
- ・ 1回目～「837」（上記表の合計821に、性別の無回答3、性別の回答が「その他」1、性別と年齢と両方とも無回答12の計16を加えた数）

5. 報告書の見方

- (1) 回答比率は、すべて小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。複数回答の設問については、回答比率が100%を超えます。
- (2) 調査票内の規定にはずれたもの、例えば、単数選択の設問で複数選択されている場合などは、その項目は「無回答」として扱い集計しました。
- (3) 表、グラフ及び本体で使われている選択肢の表現は、本来の意味を損なわない程度に省略している場合があります。
- (4) 調査内容については、基本的に過去2回実施した調査結果と比較できるような内容としていますが、状況の変化等を踏まえて、新たな設問項目を加えたり、既存の設問に新たな選択肢を加えたりしています。
- (5) グラフには、過去2回実施した調査結果と併せて掲載しています。
 - ・ 3回目～今回（令和元年）調査
 - ・ 2回目～前回（平成26年）調査
 - ・ 1回目～前々回（平成20年）調査

- (6) 宮崎県の状況と比較するために、宮崎県が平成30年9月に実施した「人権に関する県民意識調査」(以下「県の調査」という。)との比較表を掲載しています。掲載にあたっては、今回調査と類似する設問・選択肢について比較しています。(比較できない選択肢の内容は「-」で表示しています。なお、それぞれ割合の高い上位3項目を網掛けしています。
- (7) 割合(%)の比較における差は、原則として「ポイント」と表現しています。
- (8) 「第4. 調査結果」の各調査項目の考察の欄にある回答傾向の比較表について、原則次のように掲載しています。

(例) P34から抜粋

- はじめて知った時期については、年代別で異なる回答傾向がみられる

[項目] 6歳~12歳未満(小学校時代)

全体①	40歳代	30歳代	18歳~20歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
25.7%	58.0%	54.5%	43.3%	26.3%	13.2%	11.6%

回答者全体での割合(丸付数字は当該項目の割合が当該質問において上位何番目かを表しています。)

各属性(この場合は年代別)での割合(当該項目における、回答者全体の割合の内訳ではありません。)